

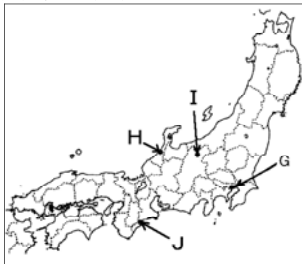
社 会

- ① 問1 軽減税率 問2 (1) エ (2) ア 問3 (1) ア (2) ウ
 問4 (1) 議院内閣制 (2) イ (3) ウ
 問5 イ 問6 (1) ク (2) イ
 問7 (1) エ (2) オ (3) O 最高機関 P 最高法規

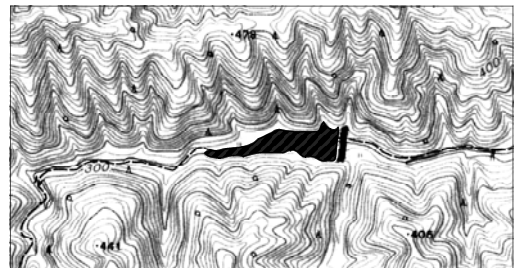
- ② 問1 ウ 問2 エ 問3 ア 問4 ウ 問5 ア・オ (くんで不順可)
 問6 イ 問7 エ 問8 ウ 問9 イ 問10 打ちこわし 問11 親藩
 問12 大塩平八郎 問13 1853 問14 ウ 問15 ア・ウ (くんで不順可)
 問16 五か条の御誓文 問17 ウ 問18 ア 問19 ア 問20 イ
 問21 アメリカ 問22 ドイツ 問23 3・1 (くんで) 問24 エ
 問25 B→A→C (3つくんで) 問26 ポツダム 問27 エ

- ③ 問1 カ 問2 (1) D 生活 E 工業 F 農業 (3つくんで) (2) ア
 問3 (1) ※下図参照 (2) J→H→G→I (4つくんで)
 問4 ゼロメートル地帯 問5 ※下図参照 問6 314
 問7 (1) 大雨が長時間にわたって降り続いた時。
 (2) 人口の集中する東京都では、下水道の整備が急がれ、雨による浸水と汚水の問題を同時に安い費用で解決できる合流式の下水道の設置が進められたから。

※問3 (1)



※問5



解 説

① 国会・内閣・裁判所の互いの関係についての問題です。

問1 2019年10月、消費税率は10%に引き上げられましたが、酒類・外食を除く飲食物品と定期購読の新聞については、8%の軽減税率が適用されています。新聞については、国民の知る権利を保障するために必要であるという意見と、ほかのメディアとの関係で新聞だけが優遇されるのはおかしいという意見があります。

問2 (1) 日本国憲法第25条では、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利である生存権を認めており、それを具体化するために、社会保障制度が設けられています。

(2) 社会保険には年金保険のほか、健康保険・雇用保険・介護保険などがあります。

問3 (1) 予算案は、内閣によって作成され、衆議院に先に提出されます。これを予算の先議権といいます。衆議院で可決された予算案が参議院で否決された場合には、必ず両院協議会が開かれます。そこでも意見の一致が見られないと、衆議院の議決が国会の議決となり、予算は成立します。

(2) 日本の国連分担金は、現在、アメリカ・中国について第3位です。

問4 (1)・(2) 内閣は国会に対して政治上の責任を連帯して負っています。そのため、衆議院で内閣不信任案が可決されると、内閣は衆議院を解散するか総辞職するか判断を迫られます。臨時国会は、どちらかの議院で総議員の4分の1以上の求めがあった場合か、内閣が求めた場合に開かれます。

(3) 内閣総理大臣は国会議員の中から選ばれます。つまり、参議院議員でもその資格があります。

問5 最高裁判所長官は内閣が指名し、天皇が任命します。下級裁判所の裁判官は、最高裁判所が作成した名簿に基づいて、内閣によって任命されます。裁判官に対する弾劾裁判は、国会で行われます。

問6 (1) 参議院の比例代表選挙では非拘束名簿式が採用され、各政党の中で、個人票が多い候補者から当選が決まります。2019年7月の選挙から特定枠(特別枠)が設けられ、各政党は優先的に当選させたい候補者を決めることができるようになりました。この制度を利用して、れいわ新選組の候補者2名が当選しました。

(2) 「一票の格差」とは、議員一人あたりの有権者数が選挙区によって大きな開きがある状態のことです。有権者数の多い選挙区の一票は価値が軽くなり、少ない選挙区の一票は重い価値があるということになります。

問7 (1) HとJは、大日本帝国憲法の内容です。

(2) 憲法改正の発議には、各議院の総議員の3分の2以上の賛成が必要です。

(3) O 国会は、主権者である国民が直接選挙で選んだ議員で構成されているため、国権の最高機関と位置づけられています。P 憲法は国の最高法規であるため、憲法の内容に反する法律や命令などは認められません。

② 日本と他の国との戦争に関する歴史の問題です。

問1 ウ 霊的な力を発揮し、30ほどの国を従えていたとされるのは、3世紀にあった邪馬台国の卑弥呼です。

問2 エ 飛鳥寺は、蘇我氏の氏寺として栄えました。

問3 中大兄皇子は白村江の戦いの後に天智天皇となり、戸籍をつくらせるなど、中央集権化を進めました。

問4 ア 収穫した稲の3%を地方の役所に納める税は租です。イ 国司は中央の貴族が任命され、地方へ派遣されました。エ 衛士は都の守り、防人は九州北部の守りが任務でした。

問5 行基は聖武天皇の大仏づくりに協力した僧です。菅原道真の進言によって、遣唐使は停止されました。

問6 イ 元寇の時、日本の武士たちは、モンゴル軍の火薬と集団戦法に苦しめられました。

問7 ア 安土城を築いたのは織田信長です。イ 太閤検地によって、単位が統一されました。

ウ 豊臣秀吉は、関白や太政大臣に就くなど、朝廷の権威を利用して政治を行いました。

問8 ア 朝鮮侵略の拠点とされたのは、肥前国の名護屋(佐賀県)でした。エ 江戸時代、朝鮮からは将軍がかわるごとにお祝いの使節として、江戸へ朝鮮通信使が訪れていました。

問9 ア 日本人の海外渡航と帰国が禁止されたのは、徳川家康が亡くなった後の1635年のことです。

エ アイヌとの交易は、蝦夷地に唯一置かれていた松前藩によって行われていました。

問10 江戸時代の民衆の抵抗は、農村で発生したものを百姓一揆、城下町などで起きたものを打ちこわしとよびます。

問11 徳川氏一門の大名は、親藩とよばれていました。徳川氏のもともとの家来から大名になった者は譜代大名、関ヶ原の戦いのころから徳川氏に従った者は、外様大名とよばれました。

問12 1837年、天保の大きなさなか、幕府の領地である大阪で、幕府の元役人である大塩平八郎が反乱を起こしました。

問13 ペリーが浦賀に現れたのは1853年、日米和親条約が結ばれたのはその翌年のことです。

問14 1858年に結ばれた日米修好通商条約は、相手国に領事裁判権を認め、日本に関税自主権がないという不平等な内容でした。

- 問15 薩摩藩は薩英戦争でイギリスに敗れ、長州藩は下関の砲台をイギリス・フランス・オランダ・アメリカの四か国によって占領され、欧米諸国の強さを認識させられました。
- 問16 明治元年（1868年）、明治天皇が神々に誓うという形で発表されたのが、五か条の御誓文です。
- 問17 イ 領事裁判権の撤廃は1894年、関税自主権の回復は1911年のことです。ウ 女子教育に貢献した津田梅子は、2024年から発行される予定の5千円札の肖像に選ばれました。
- 問18 イ 就学率が100%近くになったのは、明治時代の終わりごろのことです。ウ 富岡製糸場での生産には、フランスの技術が取り入れられました。エ 西南戦争は士族による反乱です。
- 問19 イ 三国干渉によって清に返還されたのは遼東半島です。ウ 朝鮮半島を植民地として、朝鮮総督を置いたのは、1910年の韓国併合の時です。エ 下関条約が結ばれた時の外務大臣は陸奥宗光です。
- 問20 日露戦争の時、戦場の弟を案じて歌をよんだのは、与謝野晶子です。
- 問21 ポーツマスは、アメリカ北東部の大西洋沿岸に位置しています。
- 問22 第一次世界大戦の時、日本は日英同盟を口実にドイツに対して宣戦を布告しました。
- 問23 1919年3月1日、朝鮮で三・一独立運動が起こりました。韓国では、3月1日は三一節という祝日です。
- 問24 普通選挙法は、1925年、加藤高明内閣の時に成立しました。
- 問25 国際連盟からの脱退を決めたのは1933年、二・二六事件は1936年です。アメリカが日本への石油の輸出を禁止したのは、太平洋戦争が始まる直前の1941年のことです。
- 問26 ポツダム宣言は日本に無条件降伏を求めるもので、1945年7月にアメリカ・イギリス・中国の名で発表されました。
- 問27 日本が国際連合に加盟したのは、日ソ共同宣言が発表された1956年のことです。

③ 水に関する問題です。

- 問1 地球上の淡水の多くは、南極やグリーンランドなどに氷河という形で存在しています。
- 問2 工業用水は、節水技術の向上と工場の海外移転などにより、その使用量が減少しました。
- 問3 三重県の尾鷲は、夏に南東の季節風がふきつける紀伊半島の南東部の海沿いに位置しているため、年間4000mm近い降水量があります。金沢は、日本海側に位置しているため、冬の降水量が多くなります。
- 問4 江戸川区・江東区・墨田区などには、海面より低い土地であるゼロメートル地帯が広がっています。
- 問5 ダム湖の満水時の湖面標高は、270mになります。
- 問6 水道水の一日の一人あたりの使用量は、200～300リットルほどです。この数値を覚えておけば、計算で求める際、単位換算を考える必要がなくなります。
- 問7 多くの大都市では、下水道の整備に時間と費用をできるだけかけないようにするために、東京と同じように合流式が採用されました。現在ある合流式の下水道を分流式にするには、地下の埋設物が多く、工事に大変な手間がかかること、ビルなどが建ち並び、掘り返すことが難しい場所もあること、工事を進めるには道路が狭すぎる場所があることなど、さまざまな障害があります。